

# 微生物殺虫剤

# サブツナ<sup>®</sup>

## フロアブル

バチルス・チューリンゲンシス菌の生芽胞および産生結晶毒素（力価として 1,000B.m.m 単位 /mg）10.0%  
界面活性剤、増量剤等…………… 90.0%

農林水産省登録 第 21694 号

**毒性** 普通物 **有効年限** 3 年 **危険物** 第四類第三石油類 **包装** 500ml × 20 本

## ●特 長

1. 使用時に調整しやすいフロアブルのBT剤です。
2. JAS(日本農林規格)が定める有機農産物生産にも使用することができます。
3. 卵期処理で孵化直後のコナガに効果があります。

## ●適用害虫の範囲および使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	BTを含む農薬の総使用回数
野菜類 (はくさい、 えごま(葉) を除く)	コナガ	1,000倍～ 1,500倍	100～ 300ℓ/10a	発生初期 収穫前日まで	—	散布	—
	アオムシ ヨトウムシ	1,000倍					
	ハスモンヨトウ	500～ 750倍					
	オオタバコガ	500倍					
はくさい	コナガ	1,000倍～ 1,500倍					
	アオムシ ヨトウムシ	1,000倍					
からしな (種子)	アオムシ コナガ ヨトウムシ						
	ハスモンヨトウ	500～ 750倍					
豆類(種実) いも類	ヨトウムシ	1,000倍					
	ハスモンヨトウ	500～ 750倍					
	オオタバコガ	500倍					

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	BTを含む農薬の総使用回数		
雑穀類 (ひえを除く)	アワノメイガ	1,000倍	100～ 300ℓ/10a	発生初期 収穫前日まで	—	散布	—		
ひえ	アワノメイガ イネヨトウ								
えごま (葉)	コナガ	1,000倍～ 1,500倍							
	アオムシ ヨトウムシ ベニフキノメイガ	1,000倍							
	ハスモンヨトウ	500～ 750倍							
	オオタバコガ	500倍							
えごま (種子)	ベニフキノメイガ	1,000倍						200～ 400ℓ/10a	発生初期 摘採7日前まで
茶	チャノコカクモンハマキ チャハハマキ チャノホンガ								
食用ほおのき (葉)	マイマイガ							200～ 700ℓ/10a	発生初期 収穫前日まで
食用さくら (葉)	ケムシ類								
食用さくら (花)									
飼料用 とうもろこし	アワノメイガ		100～ 300ℓ/10a	発生初期					
樹木類	ケムシ類		200～ 700ℓ/10a						




(令和元年8月7日現在の登録内容)

## ●効果・薬害等の注意

- 使用前によく振ってから使用する。
- 使用量に合わせて薬剤を調製し、使いきる。
- 本剤を所定量の水にうすめ、十分かきまぜて散布液を調製する。
- はくさいに対しては薬害を生じるおそれがあるので、所定の希釈倍数を厳守する。
- たかなに使用する場合、高温期には薬害を生じることがあるので注意して使用する。
- 展着剤を加用すると薬害を生じる場合があるので、展着剤の加用に当たっては事前にその適否を確認する。
- 石灰硫黄合剤、ボルドー液などの農薬及びアルカリ性の強い葉面散布施用の肥料とは混用しない。

- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけ速やかに散布する。
- 本剤は若齢幼虫に効果が高いので、若齢幼虫期に時期を失せず散布する。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に被害の有無を十分確認してから使用する。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

## ●安全使用上の注意

- 散布の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用する。   
作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換する。
- 作業時に着用していた衣服等は他とは分けて洗濯する。
- かぶれやすい体質の人は、作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさける。
- 夏期高温時は使用しない。

魚毒性等…この登録に係る使用方法では該当がない。

その他の…養蚕地帯及び養蚕農家、共同飼育場などの周辺では使用しない。また、これら以外の場所でも飛散して桑にかからないよう

に、風向きなどに十分注意して散布する。本剤の使用に当っては散布地域の使用規制に従う。

コレマンアブラバチの活動に影響を及ぼす可能性があるので注意する。

ミツバチに対する注意

- ・ 巣箱及びその周辺にかからないようにする。
- ・ ミツバチ等を放飼中の施設や果樹園での使用をさける。
- ・ 養蜂地区では周辺への飛散に注意し危害防止に努める。

保管…密封して、火気や直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼・乾燥した所。

火災時の…火災時は適切な保護具を着用し、水・消火剤で消火に努める。  
措置